

茨城国体まで

あと、3331日。

(11月1日時点)

茨城で来年開催される第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体2019」。開催まで1年を切りました。

楽しんでいただくために今月号から国体応援企画として「国体通信」を掲載していきます。この企画では「国体とは」といった基本的なところから、国体につながる豆知識などをお伝えします。

本市では、デモンストレーションスポーツとして、「アームレスリング」、「ターゲットバードゴルフ」、「バウンドテニス」の3種目が実施されます。広報つくばみらいでは、茨城国体の開催に向け、市民の皆さんに国体を知ってもらい、より

また、「輝け！みらいアスリート」では市内出身で活躍する人にスポットをあて紹介していきます。一緒に国体を盛り上げていきましょう！



来年2019年の9月から茨城県で開催される国体を知ってもらうために、いろいろな情報を発信していきます。初回となる今回は、「国体とは」をテーマにお届けします。

国体ってどんな大会？

「国体」はよく耳にする言葉ですが、そもそもどんな大会なのでしょう？

国民体育大会（国体）とは、昭和21年、京都府を中心とした京阪神地方で開始されて以来、毎年各都道府県持ち回りで開催されている国内最大級のスポーツ大会です。

「東（北海道・東北・関東）」、「中（北信越・東海・近畿）」、「西（中国・四国・九州）」の3地区の輪番制で開催され、昭和63年の第43回大会（京都府）から二順目に入っています。

大会は都道府県対抗方式で行われ、男女総合優勝である「天皇杯」と、女子総合優勝である「皇后杯」獲得を目指し、都道府県代表の選手たちが熱戦を繰り広げます。ちなみに、今年2018年は福井県、再来年の2020年は鹿児島県で開催されます。

実施する競技は？

国体で行われる競技は大きく次の4つに分かれています。

■正式競技…37競技

都道府県対抗で実施され、得点対象（天皇杯・皇后杯対象競技）となる37競技のことをいいます。

■公開競技…5競技

都道府県代表の参加により中央競技団体主導で開催するもので、都道府県対抗の得点対象となりません。

■特別競技…1競技

毎年開催される高等学校野球のことをいいます。都道府県対抗の得点対象となりません。

■デモンストレーションスポーツ…31競技

県内在住の方を参加対象として、県、会場地市町村、県競技団体などが合意した種目を開催します。都道府県対抗の得点対象となりません。本市では、「アームレスリング」、「ターゲットバードゴルフ」、「バウンドテニス」の3種目が行われます。

◎今回の「国体通信」vol.2では、茨城国体をテーマにお届けする予定です。



国民体育大会マーク